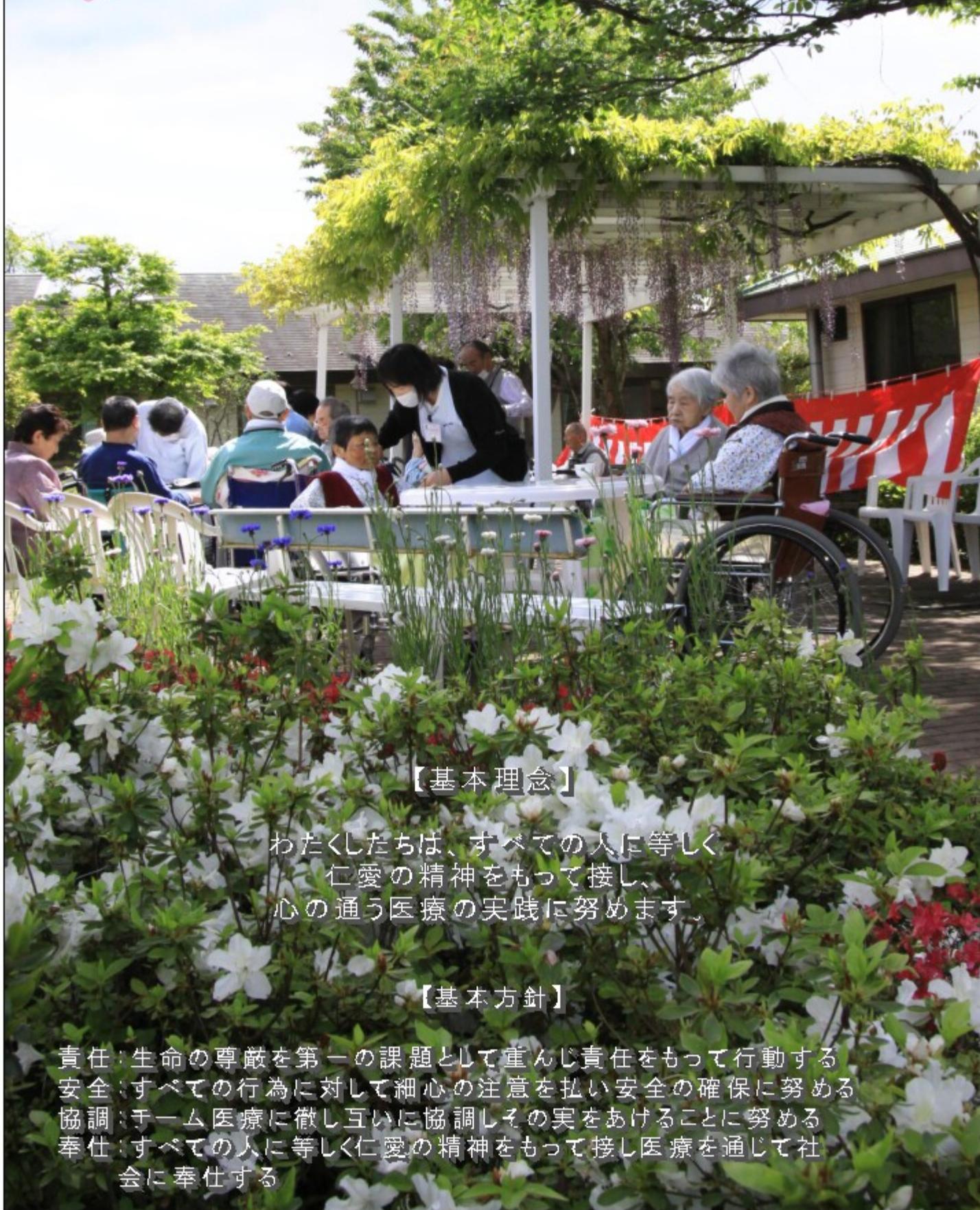


ながえの里だより



【基本理念】

わたくしたちは、すべての人に等しく
仁愛の精神をもって接し、
心の通う医療の実践に努めます。

【基本方針】

- ▶ 責任：生命の尊厳を第一の課題として重んじ責任をもって行動する
- 安全：すべての行為に対して細心の注意を払い安全の確保に努める
- 協調：チーム医療に徹し互いに協調しその実をあけることに努める
- 奉仕：すべての人に等しく仁愛の精神をもって接し医療を通じて社会に奉仕する

私たち は、日々こんな風にして環境を守っています。

院内 常に清潔で気持ち良い療養環境の提供を目指しています。

院内感染予防の為1日2回実施
廊下の手摺／ドアノブ消毒



私たちが定期的に清掃管理しています
病棟の設備／機器の清掃管理



床のワックス管理
昨年度は1病棟が
明るくなりました



網戸の張り替え
こんな仕事も私たちの仕事です



床の清掃管理
常に気持ちの良い清潔感のあるフロアーに！！

スチーム洗浄
これが良く落ちる
んです



私たち環境管理職員は、
安全で快適な療養環境を提
供する為に、日々3名の職員
で頑張っています。

また、川北町の自然に囲ま
れた当院の立地条件をいか
し、「周囲の自然と調合させた
癒しの空間作り」をテーマに、
建物周囲の環境づくりにも積
極的に取り組んでいます。

皆様に、四季を通して、安らいで頂けるよう管理しています。

院外



私たちが建物周辺の環境改善にあたっています

患者様のご家族より記念に頂きました



つる薔薇を3株植樹していただきました



果樹・花木の鉢植えを寄贈していただきました

桜吹雪舞う景色を・・・



窓から桜を見ながら家族でお弁当

4月9日、患者様のご家族をお招きしてのお花見会を開催しました。多くのご家族の方にご参加いただき、大変にぎやかなお花見会となりました。

1週間前から天候が気がかりで、「どうか良い天気になりますように！」と願っておりましたが、当日は、あいにくの天気となり、院内でのお花見会になりました。しかし、病院の桜の花は見ごろで、桜吹雪舞う景色を廊下から眺めながら、栄養課職員の手作りお花見弁当を食べいただきました。

院内でのお花見会となりましたが、ご参加いただいたご家族や患者様の、たくさんの笑顔が見られ、無事お花見会を終えることができました。

お花見会



外は小雨ながら満開の桜

旬の食材で春を感じて！！

本年も、職員の皆さん協力で自宅から、せり、こごみ、葉わさびを持ってきてもらったり、職員の方の山で、よもぎを取らしてもらったりして、旬の食材がたくさん入った、お花見弁当を、患者様やご家族の方へお出しする事が出来ました。また、手作りの甘酒も今年は一緒にお出ししました。

患者様やご家族の方から「おいしいね」「いい香りがするね」と声をかけていただき、作った私たちも大変嬉しく和やかな時を過ごす事が出来ました。

献立

- | | |
|-----------------|----------|
| ・巻き寿司 いなり | ・筍の木の芽あえ |
| ・お刺身 | ・煮しめ |
| ・海老、よもぎ、こごみの天ぷら | ・葉わさび |
| ・セリの酢の物 | ・桜餅、オレンジ |
| ・甘酒 | |

(栄養)

お花見弁当



お茶会

藤棚の下で春風と共に

5月14日に中庭の藤棚の下で、お茶会をしました。

ふきのお菓子を作り、抹茶、コーヒー、桜茶、まがたま茶を患者様やご家族の方へお出ししました。

天気も良く、みなさんとてもくつろいでおられました。

(表紙写真)



募集している

当院でボランティア活動をしていただける方

活動内容

- ・入院患者さんのお話し相手
- ・レクリエーションのお手伝い
- ・患者さんの移動のお手伝い(車椅子介助)
- ・環境整備作業(草取り・草刈りなど)
- ・洗濯室のお手伝い(洗濯物をたたむ作業、雑巾等の縫製)

お問い合わせ先 庄原同仁病院 管理部長 西村まで TEL(0824)72-7300

ふれあい

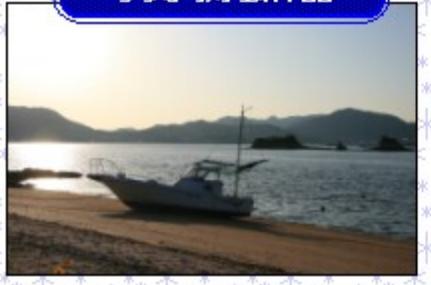
～レクリエーション担当 岩見典子～

4月30日(金)に、川北小学校の児童の皆さんによる慰



問がありました。患者さんは、前日から、心待ちにしておられ、児童さんの姿を見ると涙を流される方、手をさしのべて触れ合おうとされる方など大興奮でした。患者様お一人お一人がこんなにすばらしいお顔をお持ちなのだとあらためて気付かされ、児童さんの笑顔や歌声に、患者様そして私達スタッフも、元気をいただいたように思います。これからのレクリエーションの時間に、あのすばらしいお顔ができるだけたくさん拝見できるよう努力していこうと思います。

写真同好会作品



生け花同好会作品



患者様作品



NEW

～山ちゃんの旅日記～

2病棟 山吉広尚



最初に訪れたのは、広島市佐伯区五日市の国道290号線、通称コイン通。中でも造幣局広島支局から南下すること約500メートルの間に十二支を含むモニュメントが十六対ほど設置されている所がある。十二支には古錢が彫られており、卯(うさぎ)には麦わら帽子がかけられていました。どのモニュメントにも『撫でるときっといいことがあるよ』と書かれてありました。もし行かれた際には撫でてみては、幸運が訪れるかも…(アクセス)五日市駅からバスで約10分 モニュメントのデザイン・石崎清之氏

新職員紹介



渡辺 和美

勤務場所：1病棟

今年の2月より、1病棟で勤務させていただいています、渡辺和美です。皆様に、あたたかく迎えて頂き、あつ！という間に3ヶ月が過ぎました。これからも一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひいたします。

実習生紹介



平原 郁子さん

庄原実業高校 2年生

今年も庄原実業高等学校の生徒さんが1名介護福祉士を目指して、デュアル研修に来られています。約3ヶ月間、週1回ずつの研修ですが、この庄原同仁病院での実践を通して少しでも多くの知識と技術を習得していただきたいと願っています。

新聞委員のつぶやきⅡ ～日々の日常生活の中で～ 笹田博子

小さな笑顔

私は初めて広報新聞委員会に参加し、「新聞委員のつぶやき」を担当することになりました。1病棟で介護の仕事をしている笹田と言います。今回は、その介護の仕事中に出会える「小さな笑顔」を紹介させてもらいます。

私が、それには出会えるのは、車椅子やベッドに座られた患者様の髪をといてあげた瞬間です。患者様の顔がたちまち笑顔に変わり、私まで笑顔になれます。

こんな笑顔に出会える時間を、もっとたくさん増やしていくのが私の目標です。

